

理事長への手紙

平成 29 年度

1	フリーウエイトエリアとストレッチエリアの区分について
受付日：平成 30 年 1 月 15 日（月）	
◇◇ご意見・ご提案◇◇	
<p>東総合スポーツセンターのトレーニングルームを週 2～3 日程度利用しています。非常に快適に利用させていただいていますが、1 点だけお願いがあります。</p> <p>それはマットで寝転んで柔軟運動をしていると、隣のリフティングのコーナーの方がダンベルを持って、寝転んでストレッチをしている私の頭の上で、ダンベルを振り回したり、上下運動します。そうしますと、その下でマットで運動している私たちの頭に手がすべてでダンベルが落ちてくるのではないかと怖いです。</p> <p>万が一、本当にダンベルが落ちて頭に当たれば大きな事故にもなりかねません。</p> <p>以上のことから、マット運動とリフティングのエリアの区分をはっきり決めた方がいいと思いますがいかがでしょうか。</p> <p>くれぐれも大事故などにつながらないうちに敏速な対応をお願いいたします。</p>	
回答日：平成 30 年 1 月 23 日（火） スポーツプロモーション課	
◇◇回答◇◇	
<p>日頃より東総合スポーツセンターをご利用いただき心より御礼申し上げます。</p> <p>また、この度は貴重なご意見をお寄せいただきありがとうございますございました。</p> <p>ストレッチエリアにて運動中にフリーウエイトでトレーニングを行う方がいて、お客様に危険な思いをさせたことにつきましてお詫び申し上げます。</p> <p>さて、ご意見いただきました件につきまして回答させていただきます。</p> <p>ご指摘のとおり、スペースが狭く事故が発生する危険性が少なからず認められますので、以下の対応策を早急を実施いたします。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>①ダンベルを置くラックの位置を動かし、フリーウエイトエリアを広げることでストレッチエリア近くでウエイトを用いた運動を抑止します。</li><li>②お客様に分かりやすくストレッチエリアを区分して表示します。</li><li>③ストレッチエリアでのフリーウエイト利用が見られた場合には監視スタッフから声掛けさせていただくなど、対応の徹底を図ります。</li></ol> <p>今後とも、よりよい施設運営を目指してまいりますので、ご指摘等がございましたらお気軽にご意見をお寄せいただきたいと思います。と存じます。</p> <p>これからも東総合スポーツセンターをより一層ご愛顧くださいますようお願い申し上げます。</p>	